

瀬戸内市(岡山県)の一体的実施

平成24年3月30日事業開始

市役所庁舎内に「ジョブスポットせとうち」を開設し、市とハローワークによる生活困窮者、障がい者、若年者及び子育て女性等に対する一体的支援等を実施

市

福祉サービス、相談の実施等

国

職業紹介・職業相談の実施等



① 事業内容

- ・市とハローワークの担当で「就労支援チーム」を結成し、生活保護受給者・障がい者、若年者及び子育て女性等に対する就労支援を実施(利用者に応じた「就労支援プラン」を策定)
- ・就職面接会や遠隔地での出張相談を実施

② 協定・事業計画

- ・瀬戸内市長とハローワーク西大寺所長の協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を瀬戸内市とハローワーク西大寺の間で策定

* 本協定は、緊密な相互連携に基づく就労支援を実現することにより、支援対象者の早期再就職による自立の実現を図ることを規定

③ 事業実施協議会

- ・瀬戸内市職員、ハローワーク西大寺職員をメンバーとする事業実施協議会を設置

市役所内の「ジョブスポットせとうち」で、市と国の協働で「就労支援チーム」を結成し、付き添い型の綿密な支援を実施し、福祉から就労への支援を実現

(1) 実施体制

市

- ・ 就労支援員1名を配置

国

- ・ 就労支援ナビゲーター2名、職業相談員1名を配置
- ・ 求人情報提供端末3台、職員紹介端末2台を配置

(2) 事業目標と取組状況

	24年度事業目標	取組状況(24年9月末時点)
生活保護受給者等	◇支援対象者数 39人 ◇就職率 60%	◇支援対象者数 19人 ◇就職率 42.1%
障がい者	◇支援対象者数 24人 ◇就職率 55%	◇支援対象者数 18人 ◇就職率 5.6%
子育て女性等	◇支援対象者数 47人 ◇就職率 84%	◇支援対象者数 32人 ◇就職率 21.9%
市に居住する求職者等	◇心の健康相談 39件 ◇出張相談 16回 ◇就職面接会 2回	◇心の健康相談 随時実施 ◇出張相談 2回 ◇就職面接会 今後開催予定



瀬戸内市とハローワーク西大寺の一体的就労支援の実施について

瀬戸内市長 武久顕也

岡山県瀬戸内市(人口:約3万9千人)

<市長のコメント>

平成24年3月30日に「ジョブスポットせとうち」が市役所庁舎内にオープンしました。市の本庁舎内にハローワーク窓口を設置するのは県下初の取り組みでした。

本事業では、生活保護受給者、児童扶養手当受給者、障害者、子育て女性等に対して市とハローワークがそれぞれの専門性を持ち寄り一体となって支援を行うものですが、事業開始後1ヵ月足らずで約70名の方が相談に訪れ、ご利用頂いた方からも非常に高い評価の声を頂いております。

この取り組みは、市の福祉窓口に併設する「ジョブスポットせとうち」で市の就労支援員とハローワークの職員がワンストップで支援を行いますので、特に生活保護受給者の方に対しては福祉から雇用までの一貫した支援が可能となり、自立支援に高い効果が期待できます。また、生活保護の受給の相談に来られた方に対しても、就職への橋渡しや支援を行うなど従来にはないサービスの提供が可能となっています。

さらに、障害のある方や母子家庭や子育て前後のお母さんなど市に相談に来られた方が、就労まで一貫した支援を市庁舎内でも受けられるようになったり、仕事と住居を同時に失うなど緊急性の高い方に対して迅速なワンストップ支援が可能となるなど、より利用者の立場に立った行政サービスの充実に大きな期待を寄せているところです。

本事業の本格的な成果はこれからと考えていますが、市とハローワークの連携効果を最大限に活かして、利用者サービスの向上に全力で取り組んで参りたいと考えております。

一体的実施事業による就職成功例

女性：30歳代 希望職種：歯科助手

① 抱える課題

- ・生活保護を受給しており、二人の子供を抱え、現在離婚調停中である。
- ・自転車か公共交通機関が使える範囲内での就職を希望している。
- ・子供の学校の時間に合わせた就業時間の調整が必要である。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・本人から「母子家庭高等技能訓練促進費」の相談があり、子育て支援課及び福祉事務所との協議を行い、看護師、歯科衛生士の資格取得についても検討を行った。
- ・母子家庭になっていないこと、学校への入学時期までに期間があること等を踏まえ、職業相談を行った。

③ 結果

- ・要件が整えば「母子家庭高等技能訓練促進費」の受給は可能であるが、学費の負担が困難なことから早期再就職を目指すことになり、歯科助手求人に対して紹介を行った。
- ・求職希望条件を事業所に説明して理解を得ることができたため、希望の歯科助手として就職した。

○ ハローワーク担当者の所感

子育て支援課及び福祉事務所の担当者と市が行える支援策について相談することができ、その結果に基づき職業相談をスムーズに行うことができたため、早期再就職につながった。

○ 本人のコメント

当面はパート勤務で、就業時間を子供の学校に合わせていただきましたが、いずれはフルタイムで頑張りたいと思っています。